

RI第2620地区 静岡第3分区

## 沼津柿田川ロータリークラブ



RI会長 ゲイリー C.K. ホアン  
 RI第2620地区ガバナー 岡本 一八  
 会長 濱田 清明  
 幹事 前田 守  
 例会日時 毎週月曜日12:30点鐘  
 例会場 沼津卸商社センター 2F  
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203  
 TEL 055-971-6500  
 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方  
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322  
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

## 会長挨拶

第1528回例会 会長挨拶

会長 濱田清明

皆さんこんにちは。今年度、沼津柿田川ロータリークラブの会長を務めさせて頂きます濱田でございます。宜しくお願い致します。

本日はガバナー公式訪問として岡本ガバナーをお迎えし、沼津クラブと沼津柿田川ロータリークラブの合同例会が執り行われる予定でしたが、岡本ガバナーが体調不良の為、今回の合同例会は欠席と相成りました。7月29日に行われた9クラブの会長との懇談会では元気なお姿を拝見しておりましたが、その後の多忙な公務で体調を崩されてしまわれたのではないかと思います、お加減の程を察しております。一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

岡本ガバナーの欠席に伴い、本日は志田洪顯副ガバナーがお越し下さいました。後程、卓話を頂戴したく存じます。宜しくお願い致します。

私達、沼津柿田川ロータリークラブも今年で34年目を迎えますが、沼津クラブ様には当初からご指導頂き、沼津柿田川ロータリークラブの礎作りにご協力頂いたと先輩方から聞いております。又、本日も会場設営等のお世話になるなど、今も変わらぬご協力に感謝申し上げます。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。

私は今年度の会長就任にあたり以下の4項目の柱を決めました。

- I 会員の退会防止の継続
- II ロータリーメンバーの根幹でもある「親睦」に力をいれていく事
- III 継続的に行っている「柿田川を守ろう」のCD配布
- IV クラブメンバーの詳細な職業紹介の実施

IV項目目の実施にあたっては会員の一人一人と個人面談を行い、その内容を会長挨拶にて紹介していくことで、会のメンバーの相互理解の一助になるのではないかと考えて実践しております。会長就任中、掲げた4項目を何とかやり遂げられるよう努力していきたいと思っております。

お陰様で現在2ヶ月が過ぎようとしておりますが、各委員会の実施と会員皆様の協力のもと、一步一步確実に進んでいると思っております。来年の6月にはよくやりきったなと思ってくれるよう更なる努力を惜しまず進んで行きたいと思っております。

簡単ではございますが以上で会長挨拶と致します。

## 幹事報告

## ■ 事務連絡 ■

\* 沼津西ロータリークラブより  
年次計画書&会員手帳 到着

## ■ 例会変更 ■

\* 新富士RC  
9月16日(火)→13日(土) おきがる無料相談所  
9月23日(火)→法定休日  
9月30日(火)→夜間例会  
\* 沼津西RC  
9月11日(木)→移動例会

## ■ 週報到着 ■

沼津西RC

## 本日のゲスト・ビジター

ビジター・ゲストはございません。

## スマイル報告

濱田清明 志田直前ガバナー有難うございます。

## ガバナー公式訪問



2014-2015年度副ガバナー 志田洪顯様

志田副ガバナー様より、ロータリーの在り方についてお話をいただきました。以下の原稿は志田副ガバナー様が、岡本ガバナー様より預けられた原稿を掲載いたします。

2014-2015年度ガバナー 岡本一八様

皆さん、こんにちは。ガバナーの岡本でございます。ガバナーを務めさせていただくにあたって、私もサンディエゴでの世界協議会で研修を受け、勉強してまいりました。本年度RI会長のゲイリーC.K.ホアン会長が掲げたテーマは「ロータリーに輝きを」。これは、各クラブ、そしてロータリアン一人ひとりが輝いていこう！ということです。実にわかりやすいと思います。未来志向で、皆さん一人ひとりがロータリーによって繋がったご縁を活かしながら、人間性を磨き、自分の仕事を活性化させ、利益を上げる。そしてその利益から自分が「これだ！」と思う奉仕活動にどんどん寄付をしていただく。それによってロータリーはますます輝いていきます。

私がロータリーに入ったのは、まだ若かりし頃でした。社員と飲みながらどんちゃん騒ぎをしていた若造社長だった私に、同級生が「ロータリーに入ってもっと勉強しろよ」とアドバイスしてくれたのがきっかけでした。ロータリーに入会してなによりだったのは、一流の品行方正な先輩方の仲間に入り、食事をして会話を重ねていくうちに、自分自身もその素晴らしい姿を見て覚えることができたことです。ロータリーは、出席すれば、各方面、様々な分野の人たちからの情報が入ってきます。新聞にも載っていない「お金儲け」の情報を得ることができ、それが自分自身の為になるのです。

また、ロータリーは誰が一番偉いということではなく、皆が平等です。そして交代で役を担い、社会に役立つ奉仕を行う事で、素晴らしい絆が出来るのです。先輩からは「あなたに役がきたら

ハイかYESで返事をしなさい。」と教えられました。何事も引き受けることでレベルが上がり、一流になれるのです。

こんなに素晴らしいロータリーなので、自信を持って仲間を募っていきましょう。それには、次世代を担う若い人をどんどん入会させて、ロータリーで一人前に育てていこうではありませんか。今や、ロータリーに相応しい人だから入会させる、という時代ではありません。よちよち歩きのロータリアンでも、仕事を真面目にする人ならば一流のロータリアンになります。職業人を育て上げるのがロータリーなのです。

今年度、新会員200名を目標に掲げました。皆さんそれぞれが、3人に声をかけてみてください。入る、入らないにかかわらず、アプローチすることが大切です。

また、寄付について「自由」と打ち出したのは、「出さなくて良い」と言っているわけではありません。決められた額ではなく、もっと余分に出してくださいという事です。オールド会員は年金の半分ぐらい出すようなつもりでお願いします。お金のある人はお金を出す、お金の無い人は知恵を出す。お金も知恵も無い人は汗を出す。そして、大口寄付者や会員増強に貢献した会員には、ホアン会長考案の「ハッピーラッチェ」で大いに称えてあげてください。

今まさに時代はロータリークラブの分岐点にあると思います。長年のロータリーの歴史を重んじて、専門的に難しく解釈される方もいらっしゃると思いますが、私は時代に即した解釈で、それがロータリーの多様性に繋がれば、必要に応じた変化は大切だと思っています。クラブ会員の為になっているのであれば、あらゆる面で変化・改革に挑戦していただきたいと思います。

こうして、クラブ公式訪問で各クラブを回って様子を聞くと、既に地域密着型で素晴らしい活動をしているクラブが沢山あり、とても嬉しく思います。皆さんに期待しています。これからますます力を合わせて、ロータリーを輝かせていきましょう。



## ◆次回例会プログラム◆ クラブ協議会（クラブ内規等改定について）

### 出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	8月4日修正出席率
18名	17名	16名	94.12%	88.89%

出席：古泉・太田・野口・菊地・前田・岩本 他 計16名

欠席：梅田・原(免除) 計1名

MU: 計0名